

大船渡市

第11号

平成21年3月5日発行



消防団だより

主な記事内容

- 消防団長あいさつ・平成21年消防出初式……………P2
- 橋爪商事㈱に消防団協力事業所表示証を交付……………P3
- 岩手県消防操法競技会……………P4
- 猪川小学校防火作品……………P6
- ニューフェイス紹介……………P7

平成21年大船渡市消防出初式



防火・防災への 心構え新たに!!

『火のしまつ 君がひなくて 誰がする』

2008年度全国統一防火標語

編集・発行：大船渡市消防団（大船渡市盛町字木町1-1 ☎0192-27-2119）



新しい年を迎えて

大船渡市消防団長

紀室 若男

輝かしい平成21年を迎え、市民の皆様
に謹んでごあいさつを申し上げます。皆
様には日ごろより消防団活動に対し、深
いご理解とご協力をいただき、心から感
謝申し上げます。

さて、平成20年を顧みますと、気仙地
区支部消防操法競技会、海フェスタいわ
て、岩手県総合防災訓練など、例年以上
に消防団に関わる大きな行事が多い年で
ありましたが、それぞれ無事成功裡に終
えることができました。これも団員およ
び関係者の方々のご協力によるものであ
り、あらためてお礼申し上げます。

火災に関しては、抑止目標を16件に設
定し、予防活動に取り組んだ結果、目標
を下回る11件の発生にとどめることがで
きました。

しかし、本年の1月に2件の建物火災
が発生し、不幸にも焼死者が1名発生し
ております。火災件数の抑止もさること
ながら、婦人防火クラブをはじめ地域の
皆様と協力しながら、住宅用火災警報器
の普及に力を注ぎ、火災による死傷者を
出さないよう予防活動の徹底を図ってま

いりたいと思います。

また、新たに橋爪商事株式会社様が、
消防団活動など防災活動に対する社会的
貢献が評価され、大船渡市で3社目とな
る消防団協力事業所表示証が交付された
ことは、誠に喜ばしく心強い限りであり
ます。

昨年の岩手・宮城内陸地震、岩手沿岸
北部地震の例を見ても分かるように、大
規模災害の頻度が高まっております。安
全安心のまちづくりに向けて、地域に根
ざした消防団活動に寄せる市民の期待は
ますます大きくなっており、一層の充実
強化が求められております。

このようなもと、平成21年は、「地域
住民の生命・身体・財産を守る」という
消防団に課せられた本来の使命をあらた
めてかみしめ、市民の皆様とともに活動
強化に取り組んで参りたいと考えており
ます。

終わりに、皆様のますますのご健勝と、
平成21年が災害のない明るい年でありま
すようご祈念し、ごあいさつといたしま
す。

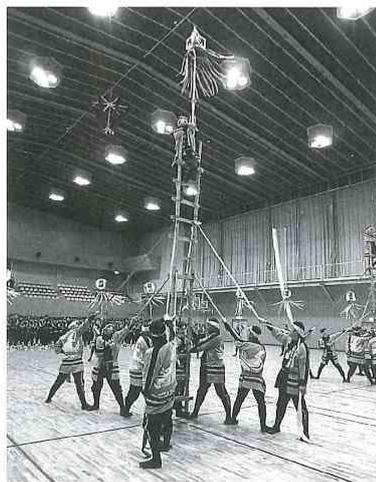
平成21年大船渡市消防出初式

平成21年大船渡市消防出初式は、平成21年1月4日、さかり中央通り商店街と市民体育館を会場に開催
されました。商店街では、まとい組が勇壮な掛け声とともに先陣を切り、ラッパ隊の息の合った吹奏で消防
団員、婦人防火クラブ員、車両部隊が堂々と行進し、沿道から熱い声援を受けました。

市民体育館では、式典に先駆けて消防団協力事業所表示証の交付が行われ、市長から橋爪商事(株)へ表示
証が手渡されました。式典では、無火災分団表彰、ラッパ隊・まとい組員への表彰が行われたほか、ラッパ
隊のドリル演奏とまとい振りが披露され、詰め掛けた観衆を魅了しました。最後に、参加者全員で「火の用
心」を三唱し、防火、防災の先頭に立つ決意を新たにしました。



ラッパ隊・まとい組員の表彰模様



まとい組による三本締め



分列行進で吹奏するラッパ隊

橋爪商事(株)に 消防団協力事業所表示証を交付

平成21年1月4日、大船渡市消防出初式式典会場である市民体育館において、消防団協力事業所表示証が、橋爪商事(株)(宮澤信平代表取締役社長・本社 大船渡町字欠ノ下向)に交付されました。

橋爪商事(株)には、大船渡市消防団員が14名在籍しており、勤務中における消防団活動への配慮や、防災活動をおこなった社会貢献などが評価され、消防団長の推薦により市が消防団協力事業所に認定されました。交付式は、厳粛に行われ、



甘竹市長より表示証を受領する
宮澤代表取締役社長(写真左)

宮澤信平代表取締役社長が、1,000名以上の消防関係者の見守るなか、甘竹市長から表示証を受領しました。

この制度は、平成19年3月より導入され、消防団に積極的に協力している事業所に対して表示証を交付しています。

勤務中における団員の消防団活動への参加と活動環境の向上を図るとともに、地域における協力事業所の社会貢献を広く広報し、地域住民や他の事業所の理解を深め、地域防災体制がより一層充実されることを目的としています。

これまでに、太平洋セメント(株)大船渡工場(平成19年3月)と、龍振鋳業(株)(平成19年9月)に交付しています。

消防団では、今後も引き続き事業所に対し消防団活動への理解と協力をお願いするとともに、消防団員の確保に向け、積極的にこの制度を活用していきたいと考えています。

西園さん 快挙! (第一中学校)

全国防火ポスターコンクールで

佳作に入選

全日本消防人共済会が主催する平成20年度防火ポスターコンクールで、大船渡市立第一中学校(今野洋二校長)の西園理沙さん(3年)の作品が佳作に選ばれました。このコンクールには、全国各都道府県消防協会などの厳しい審査を経て推薦された152点の作品が寄せられました。本県からは、2作品が推薦され、このうち西園さんの作品が佳作8点の1つに入りました。



作品は「火の不始末から火事が起き、手遅れになってすべてを失うことを表現した」と語る西園さん。青や赤の大胆な配色が印象深く、誰が見ても意図が分かりやすく表現されています。

西園さんは、昨夏の第45回全国中学生海の絵画コンクールでも全国銅賞に輝き、ポスター作品で高い評価を受けてきました。今回の受賞作品は、岩手県消防協会が発行するパンフレット「防火の知識」今年度版の表紙にも使われ、火災予防運動などで県内各地に配布されています。西園さんは、「受賞を伝えられてびっくりしてきました。3年間ポスターに取り組んできて、パンフレットなどに掲載されるのは初めて。とてもうれしい」と喜んでいました。



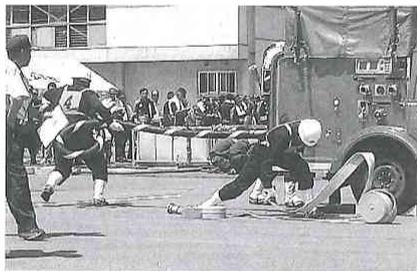
第36回岩手県消防操法競技会

ポンプ車の部第5分団第2部、小型ポンプの部第5分団第3部が出場

平成20年8月8日、岩手県消防学校(矢巾町)において、第36回岩手県消防操法競技会が開催されました。大船渡市消防団からは、先に行われた平成20年度気仙地区支部消防操法競技会で出場権を勝ち取った、ポンプ車の部第5分団第2部(蛸ノ浦)、小型ポンプの部第5分団第3部(清水)の2チームが出場しました。

どちらのチームも、気仙地区の代表として、規律のとれた素晴らしい操法を披露しました。競技の結果、第5分団第3部が小型ポンプの部で準優勝という好成績をおさめ、指揮者の鈴木雅樹さんが最優秀選手賞を受賞しました。

また、主催者からの依頼により、大船渡市消防団ラッパ隊も吹奏披露のため、千葉桂隊長の指揮のもと、長期間の訓練を経て競技会に参加しました。左ページに三浦智昭ラッパ長の感想を掲載しましたので、ご覧ください。



選手たちの勇姿



操法開始の合図を待つ選手たち



準優勝旗を掲げ集合する第5分団第3部員

第5分団第2部 (ポンプ車の部)



指揮者 東 信一

《チームメイトに一言》
三カ月間ありがとう。
みんなの支えに感謝します。



1番員 東 善和

《チームメイトに一言》
辛い時、みんなのフォローのおかげで最後までやり通せました。



2番員 新沼 圭史郎

《今後の意気込み》
みんなとの絆を胸に、頼りになる団員を目指して、日々精進!



3番員 東 陽祐

《チームメイトに一言》
もう少し、一緒に操法をやりたいかった。



4番員 崎山 幸

《チームメイトに一言》
忘れられない、思い出をありがとうございます。

第5分団第3部 (小型ポンプの部)



指揮者 鈴木 雅樹

《うれしかったこと》
選手最後で、最優秀選手賞をいただいたことです。



1番員 古内 清満

《チームメイトに一言》
最後まで、協力してくれてありがとうございます。



2番員 志田 浩樹

《今後の意気込み》
これまで教えていただいたことを、後輩に教えていきたいです。



3番員 藤原 淳

《チームメイトに一言》
サポートしていただいた部員のみならず、心から感謝します。



県下消防人に魅せたラッパ吹奏

大船渡市消防団 ラッパ長 三浦 智昭

大船渡市消防団ラッパ隊は、平成20年8月8日、岩手県消防学校(矢巾町)で開催された岩手県消防操法競技会において、ラッパ吹奏を披露した。

私たちラッパ隊は消防団の中でも特に活動期間が長く、出初式、春と秋の消防演習、そして消防操法競技会などの訓練期間だけで、年間2カ月以上に及ぶ。『その練習の成果を全県の精鋭に見せ付けてやろう』そう思った。

三陸公民館(三陸町越喜来)で、仕事を終えた後毎日2時間訓練を行った。暑いさなか、仕事の疲れも見せず、隊員たちのあふれるガッツで訓練は続けられた。

大舞台に臆することなく、自分たちの持てるすべてを注ぎ込んで、最高の演奏を披露するのだ。一人ひとりが胸に抱いた誇りのために。

横溢する情熱が、激情となつてほとばしり、より良いものを作り上げるといふ崇高な使命へと、さらに昇華していつ

たのだ。大船渡市全体が海フェスタに沸き立つ中、隊員たちは人知れず努力を重ねていった。

行われる予定だった。しかし、7月24日に発生した岩手県北部地震の影響で、大会が8月8日に延期された。隊員のモチベーションは下がるところか、より演奏の精度を高めて大会の当日を迎えた。

当日は晴天であった。アスファルトで覆われた消防学校の校庭は、競技の放水で濡れ、想像以上に蒸し暑かった。じっとしていても汗が滲む悪条件の下、私たちはそれを上回る気迫での吹奏、ドリル吹奏を披露することができた。

すべては積み上げてきた練習の賜物である。終わりに、大会に参加した隊員は選抜された25名でしたが、それを支えてくれた多くの隊員、千葉ラッパ隊長、杉山副隊長、激励をいただいた団長、団本部、各分団本部のみなさま、諸先輩の方々、すべての方のお力添えで、この演奏が披露できました。この

場を借りて厚く御礼申し上げます。



平成20年度大消友の会 「叙勲・褒章受章祝賀会」開催

平成20年11月27日、「ウエディングバレスまるしち」において大消友の会(氏家朝一会長)主催で、平成18年秋から平成20年春の叙勲で受章された9名の方々の「叙勲・褒章受章祝賀会」が開催されました。



氏名	賞賜	功勞	受賞年度
中村 中	瑞宝単光章	消防功勞	18年秋
新沼 隆	瑞宝単光章	消防功勞	18年秋
志田 長四郎	瑞宝単光章	消防功勞	19年春
平 節夫	瑞宝双光章	更生保護功勞	19年春
千葉 昭二	瑞宝双光章	学校保健功勞	19年秋
伊藤 悠紀智	瑞宝単光章	消防功勞	19年秋
大畑 信吾	瑞宝双光章	消防功勞	20年春
佐藤 立	瑞宝単光章	消防功勞	20年春
菅原 公男	藍綬褒章	統計調査功績	20年春

猪川小学校防火作品

今年度は猪川小学校(鈴木千恵子校長)の児童たちが防火写生および防火標語を作成しました。

防火写生会では、さまざまな消防車の絵を上手に仕上げてくださいました。数多くの作品の中から一部を紹介します。

防火標語

- | | | | | | | | |
|---|--|--------------------------------------|--|--|--------------------------------------|--|--|
| ストーフモ
放つておけば
おごっちゃつ
4年1組 伊藤 由姫 | 楽しいな
だけど花火も
ご用心
5年1組 澁谷 百花 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 |
| おてうだい
最後に見よう
ガスのせん
4年1組 永山 明穂 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 |
| おてうだい
最後に見よう
ガスのせん
4年1組 永山 明穂 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 |
| おてうだい
最後に見よう
ガスのせん
4年1組 永山 明穂 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 | 火遊びを
しないとかかう
約束を
5年2組 金野 典子 | 火の用心
みんなで守って
火事なくす
5年1組 大瀬 洋輝 | 火遊びは
火事につながる
最初の一步
6年2組 柴田 聖雅 |



真剣に写生する児童のみなさん

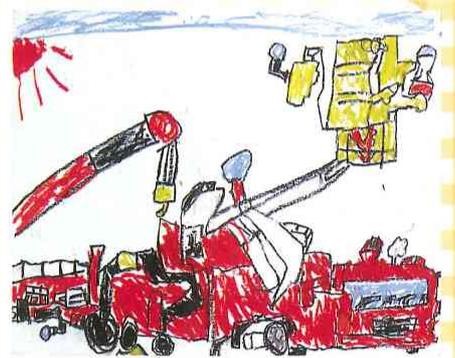
防火写生



3年1組 石橋 久くん



2年1組 金野 岳くん



1年1組 仁田 恒輝くん



3年2組 菅野 瑠佳ちゃん



2年2組 金野 雪子ちゃん



1年2組 佐藤 慎慈くん



ニューフェイス紹介



所属
第4分団
第5部
氏名
志田 悠馬
年齢 19歳

特技 運動

好きな女性のタイプ
優しい人

先輩から一言

社会人1年目で、仕事に消防と大変だと思いますが、みんなで楽しくやって行きましょう。



所属
第3分団
第1部
氏名
平 剛次
年齢 30歳

特技 ダイエット

好きな女性のタイプ
ゴハンを残さないで食べる子

消防団に対しての希望

精一杯頑張りますので、ご指導のほどよろしくお願いします。



所属
第2分団
第2部
氏名
平山 学
年齢 23歳

特技 サッカー

好きな女性のタイプ
ひかえめな人

消防団に対しての希望

2分団!そして第2部!! 最高です。これからもよろしくお願いします。



所属
第1分団
第4部
氏名
新沼 卓也
年齢 28歳

特技 運転

好きな女性のタイプ
奥さん

先輩から一言

朝早くから夜遅くまで仕事も大変な中、消防の活動に参加してくれて感謝します。



所属
第9分団
第4部
氏名
佐藤 研佑
年齢 19歳

特技 バドミントン

好きな女性のタイプ
笑顔が素敵な人

先輩から一言

活動に積極的に参加し、経験を積み重ね、今後入団する団員の手本となってほしい。



所属
第8分団
第3部
氏名
及川 克彦
年齢 19歳

特技 野球

好きな女性のタイプ
優しい人

消防団に対しての希望

色んなことに挑戦してみたい。

先輩から一言

皆で楽しく頑張りましょう。



所属
第6分団
第2部
氏名
千葉 貴幸
年齢 19歳

特技 スポーツ

好きな女性のタイプ
明るい女性

消防団に対しての希望

操法競技会で優勝!

先輩から一言

お父さんのような、『熱い』消防団員になってください。



所属
第5分団
第1部
氏名
志田 孔徳
年齢 28歳

特技 ホース巻き

好きな女性のタイプ
気の強い人

消防団に対しての希望

市民のみなさんが、安心して暮らせるような地域にしたいです。



所属
第12分団
第3部
氏名
欠畑 学
年齢 26歳

特技 釣り

好きな女性のタイプ
かわいい女性

消防団に対しての希望

若い人が入れる環境

先輩から一言

よろしくお願いします。



所属
第11分団
第4部
氏名
古水 大喜
年齢 21歳

特技 人間観察

好きな女性のタイプ
明るい人

消防団に対しての希望

女性団員が増えますように。



所属
第10分団
第5部
氏名
道下 雄平
年齢 19歳

特技 バasketボール

好きな女性のタイプ
優しい人
笑顔が素敵な人

消防団に対しての希望

頑張りますので、よろしくお願いします。

新入団のみなさん、おめでとうございます。心から歓迎いたします。地域のために、一緒に頑張りましょう。

住宅用火災警報器の設置を!!

え?、まだですか...

気仙地域では、設置率が非常に高い地域もありますが、大船渡市内では、地区により大きな差が見られます。

経過措置期間(平成23年5月31日)がまだと油断せず!

まず、あなたの家から

住宅用火災警報器を設置して下さい!



「消防団員募集！」

消防団は、「自分たちの地域は、自分たちで守る」という郷土愛護の精神で活動し、地域における消防防災のリーダーとして、住民の安全と安心を守る重要な役割を担っています。

◎消防団員の待遇

消防団員は、権限と責任を有する非常勤の地方公務員です。普段は仕事をもちながら郷土愛護の精神によって活動しており、公務災害補償等が受けられます。また、年額報酬や出勤手当、退団時には退職報償金が支給されます。

消防団に興味を持たれた方や、消防団への入団を希望する方は、地域の消防団員、または大船渡消防署・三陸分署・綾里分遣所にその旨をお伝えください。



連絡先

大船渡消防署 ☎277-2119
三陸分署 ☎442-2119
綾里分遣所 ☎422-2119

平成20年度消防団長等幹部研修会

平成21年1月27日、ホテル千秋閣(花巻市)において、平成20年度消防団長等幹部研修会が開催されました。当市の紀室団長も参加し、『消防団員の確保対策』について活動事例発表を行いました。



発表する紀室団長

平成20年 火災件数

平成20年1月1日～12月31日

建物火災	5件
林野火災	4件
車両火災	0件
船舶火災	0件
その他火災	2件
合計	11件
出動延人員	1,146人

災害に強いまちを目指して

～岩手県総合防災訓練～



平成20年10月19日、岩手県総合防災訓練が盛川河川敷公園や野々田ふ頭などを主会場に行われました。宮城県沖を震源とする震度6弱の地震の発生と津波の襲来などを想定した訓練には、県や市の関係機関、自衛隊、自主防災組織など78の機関、約1万人が参加。高



船舶火災消火訓練の様子

台への避難訓練、ヘリコプターによる空中消火訓練、倒壊建物からの負傷者救出訓練など63項目の訓練が次々に行われました。当消防団は、住田町消防団と協力して遠距離送水訓練や船舶火災消火訓練などを行いました。

編集部より

今年の出初式は天候にも恵まれ、また治道からは大勢の市民の方々よりあたたかい激励をいただき大変感謝申し上げます。

さて、今年に入りすでに2件の建物火災が発生し、1名の尊い命が失われております。これからもっとも火災が発生しやすい時季になりますので、火の取扱いには十分注意してください。夜警巡回している消防車の鐘の音が聞こえたら、もう一度火の元の点検をお願いします。

また今年度は、75名もの団員が新たに入団しており、消防団員一同心強く思っています。この未来を担う消防団員たちの活躍に期待したいと思います。

「消防団だより」も第11号になりました。さらに充実した広報誌にしたいと思っておりますので、ご意見ご要望などありましたら、団本部までご一報いただければ幸いです。



編集部(団本部)